■募集案件の概要

募集案件	大阪狭山市公共施設再配置方針（素案）に対する意見募集について
募集期間	令和5年2月13日（月）から令和5年3月6日（月）
意見者数	6名（18件）

方針（素案）の内容の修正に関連しないご意見に対する市の考え方
大阪狭山市公共施設再配置方針（素案）について意見を募集しましたが、方針（素案）の内容に関連しないご意見やご指摘については、回答しておりません。しかしながら、今回ご意見としていただきました内容等は、今後の各施策を推進していく際の参考とさせていただきたいと考えています。

※大阪狭山市公共施設再配置方針（以下「本方針」という。）

※大阪狭山市公共施設再配置方針に基づく実施計画（以下「実施計画」という。）

※いただいたご意見は内容を損なわないよう、（要旨）として記載しております。

No.	いただいたご意見（要旨）	市の考え方
1	<p>1 29 ページ記載の社会教育センターの再配置ですが、安価に利用できています。耐震基準に問題がなく老朽化という理由であれば、現状の利用方法をもう少し続けていただければありがたいです。再配置がどうしても必要であれば、利用料金に配慮をいただければと思います。</p>	<p>1 本市では、公共施設の多くが老朽化により更新時期を迎える状況となっており、一方で人口減少・少子高齢化といった人口構成の変化等により今後は、公共施設に対するニーズも変化していくと考えられます。利用する市民のみなさまが安心して安全に利用でき、ニーズに応じた機能（公共サービス）が提供できるよう公共施設マネジメントに取り組んでいるところです。</p> <p>いただいたご意見については、実施計画策定時において参考にさせていただきます。</p>
2 3 4 5 6	<p>2 P.10の市民アンケート調査からみる主な市民意向〈利用状況〉について、各施設の担っている役割はそれぞれにあり、その主な対象となる年齢層も異なるため、もう少し丁寧に利用状況を整理した方が良いのではないかと感じました。</p> <p>3 P.22施設の重要度 危機管理上の重要度とのことですが、これは現時点での役割だと思われるので、再配置を行う際には、今後のことも考え、単に現状での重要度で検討するのではなく、各公共施設の危機管理上の新たな役割についても、改めて考える必要があるように思います。ただの集会施設と思われる施設も再配置の方向性次第では、災害時の避難所としての活用が考えられる場所があると思います。</p> <p>4 具体的な再配置について決められる際には、公共施設の面積を削減する目的で施設を眺めるだけでなく、色々な機能、役割を持っているそれぞれの施設を一緒にする（複合化する）ことで、お互いのソフト面に相乗効果があるとか、協力しあえるのではといった発想のもと集約されるなど、プラス思考で考えていただきたい。</p> <p>5 今後、具体的な再配置の中で、建替えと決まった際には、例えば事業について担当課が継続して担うなど、歩みをとめない方法を併せて考えていただくことを願います。</p> <p>6 市立公民館については、市の方向性に従い全体を司る役割の中央公民館を設置した上で、中学校区単位で、社会教育法のもの分館（公民館）があると良いと考えます。市立公民館（分館）があることで、より地域に密着した社会教育の学びの機会を市民に提供でき、子どもから大人まで地域の居場所にするのもでき、市民協働の拠点として、地域の課題等について、校区の市民が集まり考える場ができ、また、コミュニティスクールを担う地域コーディネーターを育成する循環がそこに築くことができるのではないかと感じます。現在、市立公民館は一つだから、今後も一つあれば良いとするのではなく、せっかくの再配置の検討の機会です。どの施設においても、必要に応じて、場合によっては、増やすことも考える必要があるのではないかと感じます。</p>	<p>2 実施した市民アンケート調査では、年齢もご回答いただいておりますが、よりわかりやすく、簡潔にするため、P10及びP11のような記載としております。</p> <p>実施計画策定時には、市民のみなさまと情報共有できるよう、積極的に情報発信を行うとともに、相互理解に努めて取組みを進めます。</p> <p>3 いただいたご意見については、実施計画策定時において参考にさせていただきます。</p> <p>4 P1でも記載しているとおり、「人口構成やニーズの変化に対応した機能の提供」「効率的・効果的な行政サービスの実現」「予防保全による長寿命化と総量の縮減による更新費用等の抑制」を公共施設マネジメントの理念としています。単に公共施設の面積を削減することが目的ではなく、施設や機能（公共サービス）の提供が持続可能となるよう、中長期的な視点から公共施設の再配置を推進していきます。</p> <p>5 いただいたご意見については、今後の参考にさせていただきます。</p> <p>6 本方針に基づく具体的な再配置を検討する際には、施設や機能（公共サービス）の複合化・集約化だけを目的とするのではなく、ニーズを適切に把握したうえで、必要に応じて、場合によっては施設を増やすことも検討する必要があると考えています。</p> <p>いただいたご意見については、実施計画策定時において参考にさせていただきます。</p>

No.	いただいたご意見（要旨）	市の考え方
7	<p>7 第2章・・・再配置検討の視点（7ページ）より 施設の再配置について多角的に検討されています。人口減少が避けられない中でも、各施設の特色を強くアピールし近隣市民も安心して利用できる施設にしてください。そして、単に施設の民営化や業務委託・利用料の引き上げ・駐車料の徴収など、さらなる市民負担では、益々市民の施設利用機会を奪うこととなります。時間をかけて、市民が納得できる再配置計画を期待します。</p>	<p>7 P7 で記載のとおり、公共施設の再配置の取組みを進めるにあたっては、市民のみなさまの理解が不可欠であり、再配置の結果実現される「将来のまちの姿」を共有していくことが重要と考えております。</p> <p>実施計画策定時には、市民のみなさまと情報共有できるよう、積極的に情報発信を行うとともに、相互理解に努めて取組みを進めます。</p>
8	<p>8 素案の9頁（4）民間等との連携や広域連携の可能性の検討について、以下の意見を提出します。</p> <p>素案には民間主導、公設民営タイプ、行政主導の3類型が記載されています。この3類型をどのように区別するのでしょうか？日本国憲法99条には「公務員の憲法尊重擁護義務」が記載されていますが、民間人には憲法が直接適用されないとするのが最高裁の判例だからです。この点については3類型の運用にあたり、慎重な判断が必要かと思えます。</p>	<p>8 本方針では、民間との役割分担の（連携可能性）イメージとして公民連携の手法の一部を記載しております。公民連携については記載している内容だけではなく、様々な手法が確立していることから、目的に合った内容に合致する手法を慎重に検討していきます。</p>
9 10 11 12 13 14 15 16 17	<p>9 P7 小中学校や幼稚園、こども園及び学校校舎内に配置している放課後児童施設等については「大阪狭山市公共施設再配置方針」の中できちんと位置づけを示しつつ、大まかなスケジュール的なものを示すべきではないか。</p> <p>「学校園の適正規模・適正配置に関する基本方針」では施設の複合化や9年制小中学校といった手法まで検討可能との方針となっており、本計画が実行可能になるまで待たなければならないようであれば、学校園に現在ある課題を解決するのに、時間がかかりすぎるのではないか。「なお、小中学校や幼稚園、こども園及び学校校舎内に配置している放課後児童施設等については、『学校園の適正規模・適正配置に関する基本方針』で示される内容に基づき、検討していきます。」とあるが、「本方針」では触れられていないのは、「この方針」自体が不十分であると考えます。</p> <p>10 P7「放課後児童施設等」について、P7で述べられている「学校園あり方検討委員会」では討議していない。大規模小学校（東小学校）では、ここ5年以上、待機児童が出ており、すぐにでも改善すべき課題だが、9で触れたように、学校の適正配置計画がすすめられないと東小の放課後児童施設の適正化は実現しないのではないか。</p> <p>11 P46「保健センターの複合施設としての建て替えを検討」する際は、現在本市で行っている病児保育機能や新たに病児保育機能、また保健所機能が入ることが可能なように計画を進めていくことを求める。「保健センターは福祉や介護などと連携した総合的な機能を持つ複合施設としての建替え等を検討します」とあるが、将来的にコロナ以外の感染症の拡大という事態もありうるので、大阪府の計画に先行して「保健所等の施設」も可能なようにする必要がある。P55「それぞれのサービスを一体的に提供できる」ことはメリットでもあるが、南北に長い本市の地理的条件を考えると、一か所だけに機能が集中することは、市民にとっても不便を生じる面があることも十分考量されるべき。</p> <p>12 P49 コミュニティセンターは市民にとってはカルチャーセンター的な使われ方、また市民活動の活発化に大きく寄与しているので、市役所の別事務所や会議室等として活用の割合が大きすぎることに無ないように検討するべきである。保健センターやコミュニティセンターでは必ずしも P55「行政系の窓口が1施設に集約することにより、利用者の利便性が向上」するとばかりは言えないこともある。</p>	<p>9 いただいたご意見にあります「学校園の適正規模・適正配置に関する基本方針」（以下「学校園の方針」という。）は令和5年2月に策定しております。</p> <p>なお、本方針に基づく具体的な再配置を検討するための実施計画を次年度以降策定していく予定であるため、学校園の方針だけでなく、その他関連する計画や方針の内容については、実施計画に反映できるよう調整を密に取組みを進めていきます。</p> <p>（ご意見にある「本方針」、「この方針」は大阪狭山市公共施設再配置方針として回答しております。）</p> <p>10 「放課後児童施設」については、単独で施設を有しているものと、学校の校舎の余裕教室を活用しているものがあり、特に後者については、学校園の方針で示される学校園の適正な規模や配置に密接に関係することから、「学校園の方針に基づき検討を行う」としております。</p> <p>いただいたご意見については、実施計画策定時において参考にさせていただきます。</p> <p>11 P55の11 再配置モデルプラン（例）で記載している内容はあくまでイメージとして記載しております。</p> <p>いただいたご意見については、実施計画策定時において参考にさせていただきます。</p> <p>12 11で回答した内容と同様です。</p> <p>いただいたご意見については、実施計画策定時において参考にさせていただきます。</p>

No.	いただいたご意見（要旨）	市の考え方
	<p><u>13</u> a. 市民プールは現在4か所あるが「名ばかり市民プール」のように見える。近隣市（富田林、河内長野）のようにとまでは行かなくても、一か所くらい市民が利用しやすい「市民プール」が欲しい。</p> <p>b. これの実現が大きく遅れるのであれば早急に学校施設の一部としてのプール等の改修に取り組むべきである。あまりにも教育施設として老朽化している。</p> <p><u>14</u> P38 教育支援センター（フリースクールみ・ら・い）は、今後運営手法については検討とあるが、学校に通っていない児童生徒数が増加傾向にあると言われていたなかで施設・機能を維持するのであれば、利用希望者が増えた場合の検討も必要である。必要な児童生徒が利用できるよう、現施設だけでなく、南部でも新たに同様の施設が必要である。例えば、他市（堺市や他の近隣市の施設など）を参考にして、旧くみの木幼稚園などを立て替えて、明るく様々な活動ができるフリースクールを新設するなどの計画をすぐに立案してほしい。</p> <p><u>15</u> 本方針の各所にある「費用対効果を検証し、運営手法については検討」するだけでなく、自治体が直接、計画実施していくべきことも多くある。自治体こそ、市民と直接つながっているのであるから自治体職員が責任を持つことの重要性にも触れて欲しい。自治体としての責任をもって実施することも一方では大変必要とされているのではないか。</p> <p><u>16</u> 市民に負担を強いる利用料徴収という面ばかりに焦点をあてず、無料利用を維持する意義も市の施設にはあることを心にとめておいて欲しい。</p> <p><u>17</u> P41 旧くみの木幼稚園は「子育てひろば“くみのき”」と表記すべきではないか。市立の運動広場(?)に隣接していて立地がよいのだから明るく様々な設備のある利用しやすい施設に生まれ変わって欲しい。南部の「フリースクール」などになることはできないのか。</p>	<p><u>13 (a. b. 同様)</u> いただいたご意見については、実施計画策定時において参考にさせていただきます。</p> <p><u>14</u> いただいたご意見については、実施計画策定時において参考にさせていただきます。</p> <p><u>15</u> P9「民間との役割分担」（連携可能性）のイメージに記載しているとおり、行政自ら機能（公共サービス）を提供する責務があるものや、自ら機能（公共サービス）を提供することが望ましいと考えられるものについては今後も市が直接実施していくべきと考えますが、公民連携の手法を選択することで、より質の高い機能（公共サービス）の提供や効率的な運営が可能となる場合も考えられるため、費用対効果を検証し、運営手法については検討していきます。</p> <p><u>16</u> いただいたご意見は今後の参考にさせていただきます。</p> <p><u>17</u> 「子育てひろば“くみのき”」は、施設名称ではなく、地域子育て支援拠点事業として実施している事業名称であるため、本方針では、旧の施設名称として「旧くみの木幼稚園」と記載しております。いただいたご意見については、実施計画策定時において参考にさせていただきます。</p>
<p>今後のまちづくり等に対するご意見・ご指摘（要旨）</p>		
	<p><u>18</u> 子供が遊べる施設、室内も含め、公園の整備、さやか公園など危険な公園が修繕されずにそのまま、事故が起きてもおかしくない</p>	